

入善町 議会だより

6月定例議会

№. 23号

発行所 入善町議会

編集 入善町議会だより編集委員会

富山県下新川郡入善町入膳3,255

☎ 0765 (72) 1100

消防大会

第30回富山県下消防団消防操法大会が7月20日富山県消防学校に於いて行われ、入善町からは小摺戸分団が出場健闘よく自動車ホンプの部で10位に入賞しました。



健闘した小摺戸分団の選手

ページ案内

| | |
|--------------|------------|
| 6月定例会で決定したこと | 2ページ |
| 一般質問 | 3ページから6ページ |
| 意見書・人事 | 7ページ |
| 臨時議会・視察記 | 8ページ |
| 寄付受け入れ | 9ページ |
| 議会のうごき・視察記 | 10ページ |

農村公園3か所設置

新屋究温公園、小摺戸淡成公園、新浜公園

6月定例議会は26日から28日まで3日間の会期で開かれ、国民健康保険税の条例改正などを行った。



農村資料館完成予想図

こんなことが決まりました 主な案件

国民健康保険税をアップ

昭和54年度入善町国民健康保険の運営に關し医療費の増高が見込まれ、国民健康保険税の増税を必要とするので税率を改正するものです。

| 所得割額 | 資産割額 | 被保険者均等割額 | 世帯別平等割額 | 改正前 | 改正後 |
|----------|---------|----------|---------|-----|-----|
| 100分の4.5 | 100分の27 | 7千400円 | 1万円 | | |
| 100分の4.3 | 100分の28 | 8千500円 | 1万2千円 | | |

国民健康保険税の低所得者に対する負担の軽減基準の改正

前年所得が21万円を超えない世帯については、被保険者均等割及び世帯別平等割の額をそれぞれ前年度の均等割及び平等割額の10分の6の額を減額し、又前年所得が21万円、それに世帯主を除く被保険者1人につき16万5千円を加算した金額、この金額を超えない世帯についてはそれぞれ10分の4の額を減額するものです。

◆入善町社会福祉法人の助成に関する条例を制定しました

◆新屋究温公園に「農村資料館」併設

農村総合整備モデル事業で農村公園を旧新屋小学校跡地、旧小摺戸小学校跡地、芦崎の海辺に設置します。

新屋究温公園については、休憩所を兼ねた「農村資料館」を併設します。

尚新屋、小摺戸両小学校の跡地であることを記念とするため究温、淡成と旧校名を残したものです。

◆屈折はしご付消防ポンプ自動車を購入

複雑多様化する近代高層建築の火災に対応するため、延長21メ

トルのはしごを装置した屈折はしご車を購入します。

◆低開発地域工業開発促進法施行に伴う固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正

改正点は低開発地域工業開発促進法等に基づく課税免除の対象となる資産の取得価格の合計額700万円を800万円に引き上げ、その適用期日を昭和54年4月1日に改正し適用日以後に取得して、その事業に使う工業用機械等について適用するものです。

請願・陳情

請願・陳情は委員会に付託し、閉会中に審査することになりました。

- 道路舗装に関する請願（青木地区）
- 林道谷江線拡幅改良に関する請願（舟見地区）
- 異常気象に伴う雪あられ並びに強風災害に関する助成について請願（入善町花弁球根組合）
- 旧新屋小学校町有地交換について陳情（新屋地区）
- 県営土地改良総合整備事業小摺戸地区の新規採択に関する陳情
- 離岸堤設置に関する陳情（吉原地区）

宇奈月多目的ダム 朝日小川発電

地下水に影響が

町政一般質問

新青島分譲宅地造成に問題はないか

九里 郁子 議員

問 新青島分譲宅地は鉱さいの埋立地だが、地盤や地質の調査が充分に行われているか。

町長 富山工業試験場及び魚津カーバイト分析化学研究所の分析では、有害物質は検出されず何ら問題はない。

地盤の耐力については、細い砂であり一般の砂よりも締りがよく心配はない。

問 新和工業を誘致したときの契約書と覚書の中で、新青島分譲宅地となる土地に関しどのようにならうか開きたい。

町長 又分譲宅地として購入するにあたり町の財産に対する取り扱いが適正になされたかどうか伺いたい。

町長 尊い農地を提供していただいた農民の方にはいつまでも厚く敬意を表さなければならぬ。町がとっている措置は間違っていない。

企画財政課長



青島分譲地の造成促進

契約書を本会議場で朗読せよというのですが、議会の議決を得たとか、議会全体が言われるものならばさしつかえないと思う。そういう場合でも監査委員なりを通じて事務内容の調査をされるのが普通である。

問 青島住宅を通る県道と国道8号線を通る道路は通学路になってくる上自動車も往來も多く危険である。

町長 一部狭くなっている県道側を拡幅して欲しいとの要望があるかどうか。又現在青島住宅の表示板に明記してある児童公園の具体的な計画と下水処理施設の着手について聞きたい。

町長 契約は適正に行われている。

町長 児童公園は表示板にあるとおり宅地造成が出来る秋までつくる。下水処理施設については、土地改良区には了解を得ている。

問 独自の福祉年金や介護手当を支給する市町村が増えている。

町長 入善町においても、現在ある重度精神薄弱児福祉年金条例を廃止し、障害者や介護にあたる家族に幅広く心のこもった福祉行政の手を差し伸べるべきである。

町長 心身障害者福祉制度については、町単独事業として3級以上の者に対しての医療費助成や重度心身障害者通園費補助を行っている。介護手当や福祉年金等の福祉制度はおのの地域に即した特色があり他市町と同様には出来ない面もある。

流域変更はゆるがせにはできない

若島信行議員



問 国の防災、災害対策基本法が昭和37年施行以来たびたび改正されているにも拘らず、入善町防災災害条例が昭和38年以来改正されていない。

入善町地域防災計画書の中を全面的に見直し改正すべきだと思ふがどうか。

町長

入善町防災会議条例及び入善町災害対策本部条例は災害対策基本法に基づき定められたものであり、法の該当条文の改正はなく町の条例においても改正の必要はないと思われる。しかし町民の生命、身体及び財産を災害から保護するため同じく災害対策基本法に基づき地域防災計画を作成している。

地域防災計画も作成以来逐次修正してきているが、相当の年数を経過しているので実情に添わない面があれば検討、修正の必要がある。

問 県と北陸電力が黒部川支流の北又谷に朝日小川ダムの建設を計画している。

近隣市町においては流域変更反対の動きもみられ入善町においてもこれはゆるがせには出来ない問題である。

流域変更における取水量は毎秒約4トンの水量が小川に取水される事になり、農業用水・工業用水、地下水に影響を及ぼすことは必ずである。所見を承りたい。

町長

正式には県や北電から説明を受けていないが、朝日小川発電については軽々しく賛成反対を述べる時期ではない。

我々が今知っている情報の範囲では、小川ダムの取水は愛本の水利権を犯すような範囲のものでなく、極めて量の少ないものである。

下流の受益者にとって最大の関心事である渇水期の対策として、黒部水系の既得権を先ず優先し、朝日小川発電の取水は流量を減らし、尚減らしても足りないときは発電時間を短縮、或いはストップしても良いと言っている。
4トンの水を小川発電に取水しても農業用水には支障はないものと思ふ。

今後相談申し上げて行かなければならないと思っている。

池原金与志議員

4トンの水の流量は概念的にどの程度の水量か。

建設課長

入善用水の水量の約1.5倍程度の水量だと思っていた。

岩場 俊議員

朝日小川発電に伴う流域変更が入善町の地下水におよぼす影響と宇奈月の多目的ダムを造ることによって入善町にどのようなメリットがあるか。

町長

小規模のピーク発電であれば入善町の地下水の影響は少ないと思われる。

宇奈月多目的ダムは洪水調節の一助になると思ふがあまりメリットはない。

墓地公園の建設構想は

岩場 俊議員

ものと思われる。

その際新川、糸魚川両経済圏の中心である入善町の地位は重要であり、特急駅昇格を目指しての都市計画づくりが必要だと思ふ。

中町通りの都市計画事業は順調に進み面目を一新しつつあるが、駅から8号線に通ずる都市計画をいつどのような形で着工されるのか。



農業用水は確保できるか //

又駅前自転車置場や駅北側の開発等、一連の都市計画構想について見解があればお聞かせ願いたい。

町長

入善町の将来を決定する大変重要な問題であり、特急駅への昇格のため全力投球をしている。

したがって特急の停車する町としての条件整備を都市計画の上でも是非進めなければならぬ。

しかし駅前から8号線へ抜ける都市計画道路は非常に大きな経費が必要であり困難である。

駅周辺の整備は見直しを既にやり作業にかかっている。

自転車置場は今の倍くらいにするとは国鉄と了解済みである。

東町、国道線は東町から一部着工しているが、柵山内の用地買収には困難を来している。

これは別に駅北側と8号線を結ぶことが出来るかどうか検討してみたい。

問 墓地公園の建設構想について伺いたい。

町長

魚津、滑川市は墓地公園に適した山ろく帯の段丘をもっているが入善にはそのような適地がない。

市街地の一部で個人的に分譲している所がある。

この後そこには墓100基分は可能であると見込まれ、このようなものを他に2、3か所造って行くという方法もある。

思い切った墓地公園を造るにはやはり山ろく地帯を求めて行かざるを得ないが適地が少ない。



農家に有利な転作指導を

西尾三郎議員

問 2年目を迎えた水田利用再編対策事業の現状から、農家に今一度有利な集団転作指導を進めるべきだと思いが考えを聞きたい。

町長 この度の水田利用再編対策は長期化の様相にあり、来年度は入善町に対しても相当厳しい対応が迫られるものと推測される。

したがって転作計画も一時しのぎ的な物の考えであってはならないし、所得を考慮した作物の選定と定着化、集団化への誘導が必要である。

入善町水田利用再編対策実施要綱を策定し、入善町における奨励作物等について明示している。

今後も各指導機関一体となり、作物の定着化、集団化への誘導について特段の努力を傾注するが、各生産組合の協力と各農家の皆様の理解がその成果を大きく方向付けるものであるから、さらに格別のご協力とご理解をお願いしたい。

関連質問 池原金与志議員



80年代農業の指針となる新路線の立案と昭和65年を目標とした農産物需給見通しの策定を政府は農政審議会に検討を要請した。

今年度末には70万トンに達する余剰米が出るということ、そして他作物への転作をどのように方向



転作田の麦の刈り取り

づけていくかということが策定の基本かと思われる。このようなことから今後より一層の減反政策がとられるであろうし、これに対処するには今迄以上に農協との協力体制が必要だと考えるが所見を承りたい。

農政課長

町と農業機関とが総力を上げ英知を集め、今後より一層緊密に連絡をとりながら対処して行くよう努力したい。

北陸高速自動車道 全線高架に拘ることなく 早く工事に着手されたい

石川昭男議員

問 北陸高速自動車道の現在までの交渉経過がどのようになっているか伺いたい。

本町は全線高架を主張しているが、これに拘ることなく他の方法で住民の利益になることがあればそのように対処され早く工事に着手されることを希望する。

町長

入善町は他に類を見ない良質米の産地であり、このすばらしい耕地を土盛によって南北に二分することに議会も反対の議決をしている。洪水対策、病虫害、朝日以東の実施計画のないことなどの問題点が多い。

将来子孫に禍根を残さないよう高架を主張しながら話し合いを進めて行きたい。

問 過去何回となく町議会においては入善高校の学級増を取り上げてきたが実現に至っていない。早急に入善高校の学級増を行うよう



う重ねて働きかけていただきたい。又大学誘致についての所見を承りたい。

町長

現在の高校の学級数は学区制によって定められているために地域的な人口、中学校生徒数の配慮に欠けている。

特に入善地区は新川ブロック内で不利な状況にある現状においても、地元高校収容率は50パーセントであり昭和58年以降中学卒業生の急増に対処するには、3学級程度の学級増が必要である。

より一層強く県ならびに県教育委員会に学級増を働きかけて行きたい。

大学誘致については新川、糸魚川両経済圏の中心である入善町にとって考えられないことはない。

町長

テニスとは比較的高令になっても継続できるスポーツとして普及に値するものと思ふ。各種スポーツ振興の面も考慮して計画的に整備したい。

漁港改修計画を見直してできないか

岡島松次郎 議員



問 人工魚礁の投入による漁場の開発や泊地の拡張など漁港を早期に整備するため、漁港改修計画を見直し出来ないか。

町長 沿岸漁場整備開発事業の1つに魚礁設置事業がある。

54年度は新湊、魚津、入善など5か所の設置が予定されている。飯野漁業協同組合が実施主体となり、五十里地先沖合に事業費720万円をもって4基投入する。

今後は本事業の成果を踏まえ、県当局に働きかけ沿岸漁業の振興のため大型魚礁設置に向け努力したい。

54年度では岸壁新設、旧護岸取りこわし、泊地しゅんせつを行ない、このほか用地買収物件補償を含めこれに用いる事業費は1億3千200万円である。

55年度事業計画では岸壁の残延長105メートル、泊地しゅんせつ7千平方メートル、船揚場26メートルの新設の予定であるが早期完成に努力するとともに、漁港は小さいながら後悔みのないものを作りたい。

問 入善町への大型店舗進出について

勤労者福祉会館設置について

問 勤労者会館の設置については過去再三に亘り福次議員が取り上げ



いて対策を聞きたい。

町長

大型店舗進出対策については、大規模小売店舗における小売業の事業活動の調整に関する法律の一部改正により、大規模小売店舗を第1種（売場面積1千500平方メートル以上）、第2種（500平方メートルを超え1千500平方メートル未満）とし、これまで大型店舗の対象とならなかった中規模も新たに規制される。

したがって現在入善町への大型店舗の進出の可能性はない。

竹内 壯太 議員

問 勤労者会館の設置については過去再三に亘り福次議員が取り上げ

ている問題であるが、法務局入善出張所が移転した跡を払い下げ出来ないか。

町長

旧土木事務所跡と法務局跡の何れになるか流動的である。出来るだけ早く勤労者会館を建設することに努力したい。

消費者の流出対策を問う

屋木 忠義 議員



問 地元産業を育成するため、経営者の地元住民に対するサービスの向上と消費者の流出対策について伺いたい。

町長

個人の店には大型店では見られないコンサルティングサービスや

アフターサービスがあり、住民との強いコミュニケーションをとっている。

一軒一軒が大型店売場というように考えポランタリーチェーンストアという型になるよう努力しなければならぬ。

商店街の整備、安くて良い品物を揃え買物客へのサービスの向上を図る等消費者の流出に歯止めをかける必要がある。

お気付きの点があればご指示を承りたい。



アーケードを視察する産業建設委員

入善高校の学級増を

県に強く要請

入善高校の学級増及び農業基本政策等に関する意見書の2件を全会一致で可決し、県及び政府に提出することにしました。

入善高校の学級増に関する意見書

現在の高等学校の学級数は学区制によって定められているために、学区内の地域的な人口や中学校卒業生数の配慮がなされていない。

特に入善町内の中学校卒業生は、新川学区の内で非常に不利な状況におかれている。

現在の地元高校取容率は学区内最低の50パーセントであり、生徒数が急増する昭和58年以降においては一層低く48パーセントとなる。

他市町なみの取容率を確保するために早急に入善高等学校の学級増の実現を強く要望いたします。

以上地方自治法第99条第2項の規定により意見書を提出します。

昭和54年6月28日

入善町議会議長 上野 幸一

富山県知事 中田 幸吉 殿 外

(提出議員)

- 福沢 万次
- 杉沢 長作
- 池原 金与志
- 若島 信行
- 石川 昭男

農業基本政策および米穀政策の確立ならびに昭和54年産米の政府買入価格等に関する意見書

近年の米需給の現状からして、生産農家は稲作をはじめ転作物物についても明確な展望を持ち得ない中で、自ら米の需給調整に懸命の取り組みを続けているところである。

かかる事態に対処し、政府は国家・民族繁栄の基礎である食糧の長期安定確保と、それを支える農業の発展について確固たる基本政策を明らかにすることがきわめて重要かつ緊急な課題であり、特に米の安定的生産供給は、食糧政策の根幹をなすものである。

よって政府ならびに国会は、農業者が安心して農業生産に精励できるよう農業・食糧の基本政策確立と、昭和54年産米政府買入価格について左記重点施策事項の実現を議会の決議により強く要請する。

記

- 1 農業基本政策の確立をはかること。
 - (1) 食糧の自給度向上を旨とし輸入抑制をはかる
 - (2) 中・長期の国内生産目標の設定
 - (3) 地域農業・施策の画期的拡充
- 2 農村生活環境の整備拡充と社会福祉対策の強化
- 3 米穀政策の確立をはかること
 - (1) 食糧政策の確立、稲作経営安定のための米穀政策の確立
 - (2) 米の消費拡大のための対策
 - (3) 昭和54年産米の政府買入価格について
 - (1) 生産費および所得補償方式で算定した適正価格の決定
 - (2) 以上地方自治法第99条第2項の規定に基づいて意見書を提出する。

昭和54年6月28日

入善町議会議長 上野 幸一

内閣総理大臣 大平 正芳 殿 外

(提出議員)

- 池原 金与志
- 杉沢 長作
- 福沢 万次

上野議長 表彰



上野幸一議長は、去る6月2日の富山県町村議会議長会の臨時総会において、議長在職4年以上に及ぶ自治功労者として当会より表彰を受けられた。

臨時議会

新青島分譲宅地を造成

第13回(5月26日)

昭和53年度入善町一般会計補正予算、昭和53年度入善町国民健康保険特別会計補正予算、入善町税条例の一部改正、入善町国民健康保険税条例一部改正の4件を承認し、新青島分譲宅地の土地取得及び宅地造成工事、入善西中学校にプールを建設することを決めました。

宅地造成工事については、5月25日に指名入札を行い、第1工区は前田組に、第2工区は寺林組に落札決定、入善西中学校プールは高田建設に落札決定しました。

運動公園に夜間照明

第14回(6月13日)

入善町中央公園野球場に照明施設を造ることになりました。

この工事は海側の野球場に夜間照明を行うもので、内野で50ルクス外野は20ルクスの明るさです。6月9日に指名入札を行い北陸電気工事株式会社入善営業所に落札決定いたしました。

入善中学校増改築工事契約を議決

第16回(7月14日)

入善中学校増改築工事契約とそれに伴った一般会計補正予算を議決しました。

国の補助事業と町の単独事業との関係上入札区分をおのおの4区分に分割し、主体工事に11社、電気設備工事に6社、給排水衛生設備工事に5社を指名、現場説明を行い13日に入札を執行しました。第1期校舎棟、体育館棟、既設校舎棟、第2期校舎棟の建築主体工事は飛鳥建設北陸支店に、電気設備工事第1期校舎棟、体育館棟、第2期校舎棟は富山空調電設株式会社に、既設校舎棟については藤川電設工業株式会社に落札決定しました。

又給排水衛生設備工事の第1期校舎棟、体育館棟、第2期校舎棟は鈴木工業株式会社に、既設校舎棟は中央管機工業株式会社に落札決定いたしました。◆工期は第1期校舎、体育館、既設校舎棟を55年3月20日まで、第2期工事は55年10月10日までです。

モデル校を視察して

文教厚生委員長 福沢万次

黒東小学校が入善町統合小学校第1号として立派に完成4月より開校されました。

上原、青木の統合小学校も計画されているとき、更に理想的な小学校建設に向けて文教厚生委員会は県内外のモデル校の視察を行いました。

最初の視察校は石川県津幡町太白台小学校、ここは文部省のモデルスクールになっている。昭和51年6月4億1千200万円で竣工、12学級65名の統合小学校で小高い緑の丘陵地に位置している。

この学校は従来の箱型の細長い建物というイメージと異なり、一見保育所のように見える斬新な建物である。

低、中、高学年別に校舎が分かれています。校舎内は白色を基調として、赤黄緑のカラフルな色彩と採光がとてよ。

学年が分離され授業のじやまにはならないが、児童間の交流の場が欠けるので食堂と体育館を中央におき、コミュニティの場としている。

次に金沢市と隣接した野々市町御園小学校を視察した。昭和53年8月に10億400万円で竣

工、20学級生徒数70名のマンモス校である。中でも立派だったのは視聴覚教室で、小学生では使いこなせるのかと思うほどすばらしい設備だった。

2日目は富山県唯一のオープンプランを取り入れた福光中部小学校を視察した。

昭和52年9月に3つの小学校が統合されて出来たもので、27学級(内特殊学級3)、生徒数338名、建設費が約9億円という大規模な小学校である。

福山教育長から建設計画や立案上の問題点など基本構想を聞いた。



視聴覚教室を見学する一行

- (1) 従来の学校としての考え方にとらわれず、21世紀を目指し教育形態が変わっても、新しいどのような教育方法にも対処出来る施設を考えておくこと。
 - (2) 主役が子供であり、ひとりひとりの子供を大切にすることを原則に立ち建物を工夫から考えた。
 - (3) 廊下も学習の場になり、ゆとりのあるスペースによって多目的使用を可能にする。
 - (4) 総ての壁を可動にし、学級の大きさを自由に变化できるようにする。
 - (5) 校地内の総てを学習の場に取込み教室であるようにする。
- 以上を基本構想として建設された学校であり、正面昇降口や廊下教室等に基本構想を取り入れた立派なもので、これからの学校建築に参考になる点が多かった。

児童図書などの寄付を受入れ

寄付者の御厚志に対し深甚なる謝意を表します。

| 寄付申出 受付年月日 | 寄 付 金 品 | 寄 付 目 的 | 寄 付 者 | |
|---------------|--|------------------------|--|--|
| | | | 住 所 | 氏 名 |
| 54. 2. 28 | 横線書 (¥200,000) 一幅 | 黒東小学校の備品として | 入善町葦ノ木132 | 中山正平 |
| 54. 3. 1 | NC603掃除機 (¥13,500) 1台 | 上原保育所の備品として | | 昭和53年度母の会代表 多 みき子 |
| 54. 3. 7 | 電気掛時計 (13,000) 1台 | 吉原保育所の備品として | 入善町吉原4,750 | 柏原昇 |
| 54. 3. 8 | カラーテレビ (¥245,000) 2台 | 們山小学校の備品として | | 們山小学校PTA会長 田中重雄 |
| 54. 3. 8 | T.P作成機 (¥60,000) 1台 | " | 入善町們山4,761 | 田中重雄 |
| 54. 3. 12 | 鯉のぼり (¥47,000) 1式 | 横山保育所の備品として | | 横山地区区長会会長 谷 雪枝 |
| 54. 3. 14 | 三脚スタンド式スクリーン (¥23,000) 1台 | 小摺戸保育所の備品として | | 昭和53年度母の会代表 福沢昭代 |
| 54. 3. 14 | 丸型柱時計 (¥10,000) 1台 | " | 入善町入膳5,554 | 五十里乙松 |
| 54. 3. 14 | カラーテレビ(14型) (¥89,800) 1台 | 野中小学校の備品として | 入善町中沢201 | 高田一家 |
| 54. 3. 14 | カラーテレビ(20型) (¥124,300) 1台 | " | | 野中小学校PTA会長 酒井良喜 |
| 54. 3. 15 | 学習子ども百科 (¥45,000) 15冊 | 新屋保育所の備品として | | 昭和53年度母の会代表 吉野不二子 |
| 54. 3. 19 | テーブル4点セット、ペンチ、ストロボ付カメラ (¥60,000) | 飯野保育所の備品として | | 昭和53年度母の会代表 本 律子 |
| 54. 3. 20 | 鏡(姿身) 2×3尺 (¥40,000) 5枚 | 新屋小学校開校記念及び黒東小学校の備品として | 入善町新屋2,528-1 | 寺崎敏光 |
| 54. 3. 22 | スクリーン (¥15,000) 1台 | 吉原保育所の備品として | | 昭和53年度母の会代表 田 真澄 |
| 54. 3. 24 | 電気大時計 (¥40,000) 2個 | 青木小学校の備品として | | 昭和53年度卒業生一同代表 橋本弥彦 |
| 54. 3. 26 | カロリー計算機(カード式) (¥24,800) | 健康センターの備品として | 入善町入膳5,292 | 山本正勝 |
| 54. 3. 30 | 日本教科書大系 全27巻 書道全集 全28巻 書道大系 全2巻 (¥300,000) | 町立図書館備品として | 入善町吉原4,630 | 奥田敏男 |
| 54. 3. 31 | カラー積木、教材棚 (¥98,000) 2個 | 南部保育所の備品として | | 昭和53年度母の会代表 道原伊勢子 |
| 54. 3. 31 | オーバヘッドプロジェクター1台 スクリーン (¥52,500) 1台 | 西部保育所の備品として | | 昭和53年度母の会代表 米 弘子 |
| 54. 4. 12 | どん帳 (¥1,200,000) 一式 (¥200,000) (¥200,000) | 黒東小学校の備品として | 東京都新宿区市ヶ谷田町1-19 富山市上高居上江1-4 富山市純曲輪4-11-1 | 共同建設株式会社 梅田良雄 取締役社長 富山空調電設株式会社 一 代表取締役 森治 鈴木工業株式会社 福順二 代表取締役 福島順二 |
| 54. 4. 12 | 演壇 (¥350,000) 1台 | 黒 " | 中新川郡立山町前沢2,330 | 柳田建設設計 柳田洋治 取締役社長 |
| 54. 4. 12 | 卓球台 (¥50,000) 1台 | 上原小学校の備品として | 入善町上野7,635 | 玉池流心 |
| 54. 4. 16 | スピード視力計 (¥50,000) 1台 | " | | 昭和53年度卒業生一同代表 金 浪 |
| 54. 4. 16 | 16mm映写機 (¥200,000) 1台 | " | 北海道室蘭市輪西町1-22-10 | 村木龜次郎 |
| 54. 4. 16 | デジタル感高計 (¥50,000) 1台 | " | 入善町上野571 | 竹内里重 |
| 54. 4. 16 | 応接セット 2組 児童図書 300冊 (¥500,000) | 黒東小学校の備品として | 入善町浦山新991 | 吉塚義弘 |
| 54. 4. 16 | 児童図書 (¥100,000) 150冊 | " | 入善町若菜新11 | 若島秀松 |
| 54. 4. 17 | 跳力判定道具 (¥100,000) 1台 | 們山小学校の備品として | 入善町們山176 | 長島政一 |
| 54. 4. 17 | 応接セット (¥100,000) 1組 | 入善小学校の備品として | 入善町木ノ根750 | 木本久美子 |
| 54. 4. 19 | カラーテレビ 3台 蛍光灯 15基 (¥500,000) | 廣山小学校の備品として | 入善町横山1,699 | 板沢 茂 |
| 54. 4. 20 | 応接セット (¥100,000) 1組 | 青木小学校の備品として | 入善町青島776 | 高島 亨 |
| 54. 4. 26 | 応接用テーブル及び椅子 (¥100,000) 各1脚 | 入善小学校の備品として | 入善町入膳3,505-15 | 荒田信雄 |
| 54. 5. 2 | 略 幕 (¥45,200) 一式 | 野中保育所の備品として | | 昭和53年度母の会代表 酒井 けい子 |
| 54. 5. 19 | 児童図書 (¥100,000) 150冊 | 黒東小学校の備品として | 東京都練馬区中村3-8-14 | 新田政雄 |
| 54. 5. 19 | 校 章 (¥150,000) | 黒東小学校へ | 入善町新屋2,528-1 | 水井欣一郎 |
| 54. 5. 19 | カラーテレビ14型 (¥65,000) 1台 | 東部保育所の備品として | | 昭和54年度母の会代表 水 好子 |
| 54. 5. 24 | 鶏小屋建築にかかる木材 (¥100,000) | 入善小学校へ | 入善町入膳455-1 | 米沢政虎 |
| 54. 5. 28 | 図 書 (¥10,000) 18冊 | 東部保育所の備品として | | 昭和53年度母の会代表 米沢 富子 |
| 54. 6. 1 | 刺製龜 (¥70,000) 1個 | 黒東小学校の備品として | 東京都荒川区東尾久4-40-11 | 新田秀雄 |
| 54. 6. 9 | 自転車 (¥60,000) 2台 | " | 入善町青木2,435 | 大沢貞男 |
| 54. 6. 9 | 自転車 (¥40,000) 1台 | " | 入善町野中3 | 舟本賢市 |

議会の動き



- 5月1日 新川広域圏議員県外視察
- 2日 (福井県坂井町)
- 12日 郡三町議員連絡協議会役員会
- 14日 郡三町議会議員協議会 (朝日町)
- 21日 産業建設委員会県外行政視察 (石川県松任市ほか)
- 22日 文教厚生委員会行政視察 (石川県津幡町ほか)
- 24日 文教厚生委員会行政視察 (石川県津幡町ほか)
- 25日 文教厚生委員会行政視察 (石川県津幡町ほか)
- 26日 第13回臨時議会



- 6月2日 県町村議会議長会臨時総会 (県市町村会館)
- 4日 総務委員会県外行政視察 (石川県根上町ほか)
- 5日 総務委員会県外行政視察 (石川県根上町ほか)

- 11日 兵庫県出石町議会視察来庁
- 13日 第14回臨時議会
- 15日 文教厚生委員会町内行政視察 (寿楽苑ほか)
- 26日 第15回定例議会 (1日目)
- 27日 第15回定例議会 (2日目)
- 28日 第15回定例議会 (3日目)



- 7月9日 石川県根上町議会視察来庁
- 14日 第16回臨時議会
- 19日 新川広域圏議会 (魚津市)
- 21日 議員町内行政視察 (入善漁港ほか)
- 27日 新川広域圏議員体育大会 (黒部市)
- 30日 議会だより編集委員会

60ヘクタール

麦の転作田をみる

産業建設副委員長 西尾三郎



産業建設委員会は5月21日、転作栽培の視察のため石川県松戸市を訪ねた。

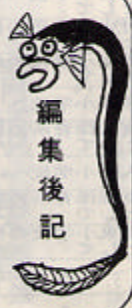
松戸市は古くから早場米の産地であり、海岸をもたない商・工業の町でもあるが、農家の平均耕作面積は1町余りで入善町の農業経営規模と似ている。

松戸市の転作率は8.4パーセント(入善町は6.3パーセント)でかなり高い転作率である。その理由としてあげられるのは、今ほ場整備事業が行われており、通年施行分に転作が含まれていて、1集落が休耕という形で、麦の集団転作を促進する要素があったからだと思われる。

作物別では麦が30パーセント、大豆3.3パーセント、そば7.0パーセント、飼料作物15パーセント、果樹1.6パーセント、野菜37パーセント、その他が3.4パーセントとなっている。市、農協、農家が一体となり市の指導により農家が肥培管理をし刈り取り、乾燥、調整は農協がやるという集団栽培体制をとっている。

麦の播種は10月10日、刈り取りは翌年6月3日、10日としている。刈り取りを目前にして農協では国の補助事業約2億円を投じ麦の大型共同乾燥及び貯蔵施設の工事が急ピッチで進められている。

土用うしにウナギ



うなぎ屋の主人が土用のころになるとウナギが売れないので困って平賀源内に相談すると、大きな紙に墨黒々と本日土用丑の日と書いてこれを店頭にはらせた。するとエレキテルをつくるような大先生の仰せだからというわけで、われもわれもと買いにきて大繁盛したという。土用うしの日にウナギを食べる習慣はこれからはじまったというが!? 長い梅雨も明け夏本番、暑さに負けず今夏を乗り切ろう。

議会だより編集委員会